

7月はシャボン玉月間・首長メッセージ①

せっけん運動ネットワークは石けんの使用を入口に水環境を守る視点から、幅広く暮らしを見直そうと活動している団体です。毎年7月をシャボン玉月間とし、全国の自治体の首長からメッセージを集め冊子にまとめています。

あいコープみやぎもせっけん運動ネットワークに加入しており、石けん環境委員会では地区委員会にもご協力頂き、宮城県内の各市町村にお願いしてメッセージをいただきました(メッセージは2025年5~6月にいただいております)。

<p>シャボン玉月間によせて</p> <p>宮城県知事 村井 嘉浩</p> <p>宮城県では、自然の水循環がもたらす恵みが現在から将来にわたって持続的に享受されるよう、「みんなでつなぐ命の水～守り、育て、未来へ～」を基本理念として、水循環保全基本計画を策定し、「清らかな流れ、豊かな流れ、安全な流れ及び豊かな生態系」を重要な要素として取上げ、県民、事業者、民間団体等と協働・連携した取組を推進しているところです。</p> <p>貴会の「せっけん運動」は、せっけんの使用を入口に、環境への負荷削減、水環境保全の意識を育むものであり、より良い自然の水循環の確保につながるものと認識しております。これまでの長きにわたる取組に敬意を表しますとともに、今後、運動の輪がますます広がることを祈念申し上げます。</p>	<p>「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」に寄せて</p> <p>仙台市長 郡 和子</p> <p>仙台市は「杜の都」として、豊かな自然と調和した都市づくりを推進しており、森林や河川の保全、生物多様性の保全、再生可能エネルギーの導入など、持続可能な社会の実現に取り組んでおります。令和7年度は令和3年3月に策定した「杜の都環境プラン(仙台市基本計画)」の中間評価の時期となります。評価結果を踏まえ、今後の事業に反映させていくとともに自然環境保全、脱炭素政策等を市民・事業者・行政が一体となり、緑豊かな自然環境づくりを推進いたします。</p> <p>結びに貴会のこれまでの水環境保全活動に敬意を表しますとともに、さらなるご発展をご祈念申し上げます。</p>
<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>東松島市長 渥美 巖</p> <p>東松島市は宮城県東部、太平洋に面しており、一級河川の鳴瀬川・吉田川、二級河川の定川が流れ、日本三景松島の一角を占める「奥松島」を有する、豊かな自然に恵まれたまちです。</p> <p>本市は、平成30年6月に全国29自治体の一つとして「SDGs未来都市」に、令和4年6月には環境省から「第1回脱炭素先行地域」に選定され、どちらも宮城県初であります。</p> <p>2050年カーボンニュートラル実現に向け、被災元地への太陽光パネル設置の推進や、海洋環境保全に取り組む団体への側面支援、市内小学生に対する環境教育等により、市民・団体等と連携した取組を進めております。</p> <p>貴会の長年にわたる水環境保全の活動に、深く敬意を表しますとともに、活動の輪がさらに広がりますことをご祈念申し上げます。</p>	<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>涌谷町長 遠藤 釈雄</p> <p>涌谷町は、宮城県北部・大崎平野の東に位置し、南を江合川、北を迫川、東を北上川に囲まれ、中央部には篁岳山と加護坊山を結ぶ丘陵が連なる水利に富んだ地形で、宮城県の「自然環境保全地域」、「緑地環境保全地域」に指定されるなど、豊かな自然環境が残されている町です。</p> <p>当町ではこの美しい自然環境を保全し、次世代へと受け継いでいくため、公共下水道の整備や合併浄化槽の設置に対する補助事業を実施し、環境保全に関する取組を推進しています。</p> <p>結びに、貴会の長年にわたる水環境保全の活動に敬意を表しますとともに、今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。</p>
<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>登米市長 熊谷 康信</p> <p>登米市は、市内を南北に流れる北上川や迫川をはじめ、ラムサール条約湿地に登録されている伊豆沼・内沼など、「水の里」として豊かな水辺環境は本市の魅力の一つであります。</p> <p>本市は、これらのかげがえのない自然を次の世代に残すため、令和4年2月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050年までに市内の二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す取組を進めております。今後も市民や事業者の皆様と一体となり、様々な環境保全活動に取り組み、自然と共存した持続可能なまちづくりを進めてまいります。</p> <p>結びに、貴会の「せっけん運動」をはじめとする活動に敬意を表しますとともに、活動の輪がより一層広がりますようご祈念申し上げます。</p>	<p>シャボン玉月間に寄せて</p> <p>大和町長 浅野 俊彦</p> <p>大和町は宮城県のほぼ中央に位置し、町のシンボル七ツ森や船形山、吉田川に代表される自然豊かなまちです。</p> <p>良好な自然環境を次世代へ引き継いでいくためには、地域の自然や暮らしを守るだけでなく、将来世代へきれいな水環境の保全が重要です。本町では、町内の河川や湖沼の水質保全を目的に、地域住民の協力を得て定期的に清掃活動や水質モニタリングを実施しています。また、ごみ減量や太陽光由来の電力の利用拡大を通じて、脱炭素社会の実現に向けた取組みを加速し、環境保全に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>貴会の長年にわたる水環境保全活動に敬意を表し、今後ますます運動の輪が広がることを御祈念申し上げます。</p>

7月はシャボン玉月間・首長メッセージ②

「シャボン玉月間」に寄せて

松島町長 櫻井 公一

松島町は、日本三景の一つとして世界に名高く、雄大な自然美や、豊富な農水産物、国の特別名勝にも指定されている文化遺産、多数の観光スポット等、多くの魅力で溢れた町です。

本町では、松島町長期総合計画において循環型のまちづくりを推進し、自然造形美の保全・継承活動に取り組んでおります。

また、町民、事業者、町が一体となって温暖化対策に取り組むため、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の策定を進めているとともに、ゼロカーボンシティの実現に向け、ごみの減量化等に取り組んでおります。

貴会の長年にわたる水環境保全の取り組みに敬意を表しますとともに、今後ますます活動の輪が広がりますことを心より祈念申し上げます。

シャボン玉月間に寄せて

塩竈市長 佐藤 光樹

塩竈市は、海に囲まれた豊かな自然を有しており、長い歴史と風光明媚な景観を誇るみなとまちです。

近年、地球温暖化をはじめとした様々な環境問題が生じておりますが、本市では、豊かな自然を守り、将来の世代に引き継いでいくために、令和7年3月に「第3次塩竈市環境基本計画」を策定しました。市民、事業者及び行政が連携して地域資源を生かした水辺の保全と創造を含めた環境保全に努め、持続可能な地域社会の実現に向け、引き続き各種施策に取り組んでまいります。

結びに、貴会の長年取り組まれている「せっけん運動」による水環境保全に向けた活動の取り組みに敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展をご祈念申し上げます。

「石けん使おう！7月はシャボン玉月間」に寄せて

利府町長 熊谷 大

利府町は、宮城県のほぼ中央部に位置しており、特別名勝松島、宮城県民の森などの豊かな自然に恵まれています。また、宮城総合運動公園や大型商業施設の立地など、都市と自然が調和・共生している町です。

本町は、令和4年に利府町ゼロカーボンシティを表明し、町民・事業者・行政が協力しながら、環境保全事業に取り組んでおります。今後も、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの活用を促進しながら、環境負荷の少ないまちづくりを目指してまいります。

貴会の長きにわたる活動に対し、深く敬意を表しますとともに、今後、活動がより一層充実したものになりますよう、心から御祈念申し上げます。

シャボン玉月間に寄せて

石巻市長 齋藤 正美

石巻市は、東北最大の河川である北上川の河口に位置しており、世界三大漁場の一つである金華山沖漁場を抱えるなど、豊富な水環境に恵まれた自然豊かなまちです。

この豊かな自然を次世代に継承していくため、「水と緑の大地 新たなふるさとに」を目指すべき環境像として、自然と調和したまちづくりを進めております。

また、本市では令和6年2月に2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明し、市民・事業者・地域とともに環境保全活動に取り組んでいます。

貴会の長年にわたる「せっけん運動」への取組に心より敬意を表するとともに、この活動の輪がますます広がりますことを心より御祈念申し上げます。

シャボン玉月間によせて

大崎市長 伊藤 康志

本市は、ラムサール条約湿地の蕪栗沼・周辺水田や化女沼をはじめとする豊富な自然環境に恵まれ、「持続可能な水田農業を支える『大崎耕土』の伝統的水管理システム」が世界農業遺産に登録されております。

また、「SDGs 未来都市」として世界農業遺産と連動した、持続可能な地域づくりの実現に向けて取り組んでいるところです。

これら先人から受け継いだ良好な水環境を市民協働で保全し、人と自然が共生する地域として、大崎耕土の恵みを次世代へ継承していかなければなりません。

貴会が長年取り組まれている「せっけん運動」に、心から敬意を表しますとともに、この運動が消費者意識の変革と豊かな自然環境を未来へ継ぐ活動になりますことをご祈念申し上げます。

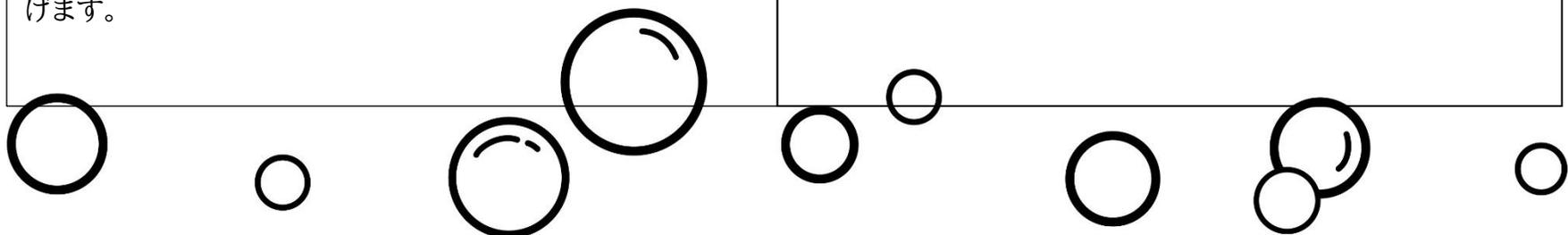
「シャボン玉月間」によせて

岩沼市長 佐藤 淳一

岩沼市は東に貞山運河、南に那須連山に源を発する阿武隈川が流れる水環境に恵まれた街です。また、JR東北本線・常磐線、国道4号・6号の合流点であり、東北の玄関口である仙台空港が所在するなど、交通の便に優れた住みやすさが特徴です。

本市では、かけがえのない豊かな自然を守り、安心して住み続けられるまちを次世代につないでいくため、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、地球温暖化対策への取り組みとして太陽光発電システム等導入費用の一部を補助するほか、市民・事業者とともに行う一斉清掃事業「早朝クリーンいわぬま」等により環境保全に取り組んでいます。

貴会が長年にわたり取り組んでいる「せっけん運動」に敬意を表しますとともに、更なるご発展をご祈念申し上げます。



7月はシャボン玉月間・首長メッセージ③

せっけん運動ネットワークは石けんの使用を入りに水環境を守る視点から、幅広く暮らしを見直そうと活動している団体です。あいコープみやぎも加入しており、毎年7月をシャボン玉月間として全国の自治体の首長からメッセージを集め冊子にまとめています。

石けん環境委員会でも宮城県内の各市町村にお願いしメッセージをいただきました(メッセージは2025年5~6月にいただいております)。

<p>「石けん使おう！ 7月はシャボン玉月間」によせて</p> <p>七ヶ浜町長 寺澤 薫</p> <p>七ヶ浜町は三方を海に囲まれ、町を代表する菖蒲田海水浴場は、明治21年に開設した歴史ある海水浴場で、シーズン中には多くの人で賑わいます。海沿いを歩くと温暖な気候と海風が気持ちよくリゾート気分を味わうことができる町です。</p> <p>七ヶ浜町は、古くから海と密接に関わり生活が営まれてきた歴史があり、将来にわたり保護、保全し、次世代に引き継いでいかなければなりません。</p> <p>そのためにも、町民の皆様、関係団体の皆様とともに、環境保全に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>結びに、貴会の長きにわたる水環境保全活動に対し深く敬意を表しますとともに、石けん運動の輪が更に広がりますことをご祈念申し上げます。</p>	<p>【シャボン玉月間に寄せて】</p> <p>名取市長 山田 司郎</p> <p>名取市は、名取川・阿武隈川の両水系に囲まれ、肥沃な名取耕土が広がる自然豊かな地域です。</p> <p>地域の自然環境を保全する観点から、公共用水域の水質調査の実施や水環境への意識啓発等の取組みを関係機関と連携して推進しているところです。</p> <p>また、水辺活動として、「ホタル観察会」、「水生生物観察会」を毎年実施し、市民が自然界の「水」とふれあえる機会を増やす活動も行っております。</p> <p>今後も美しい河川を含む水環境の保全に努め、「愛されるふるさと なとり」を未来の世代へ引き継ぐため、力を尽くしてまいりたいと思っております。今後の貴会の活動がますます発展されますよう心よりご祈念申し上げます。</p>
<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>亘理町長 山田 周伸</p> <p>亘理町は、阿武隈川や太平洋の豊かな水資源の恩恵を享受しながら、東北一の生産量を誇る「いちご」を中心とした農業と漁業を基幹産業として発展してまいりました。</p> <p>本年2月1日に町制施行70周年を迎え、豊かな自然環境と温かい地域の絆を大切にしつつ、先人たちが築き上げた歴史や文化、産業を受け継ぎ、今後も誇り高い故郷であり続けるため、持続可能なまちづくりを進めてまいります。</p> <p>貴会の長年にわたる環境保全活動に敬意を表しますとともに、水環境を守る「せっけん運動」の輪が更に広がりますよう心からご期待申し上げます。</p>	<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>多賀城市長 深谷 晃祐</p> <p>本市は、奈良時代初期に陸奥の国府が置かれ、昨年、多賀城創建1300年を迎えた、歴史あるまちです。</p> <p>市内北部には国宝「多賀城碑」がある特別史跡多賀城跡から続く加瀬沼公園、中心部には砂押川が流れ、自然豊かな環境と、本市ならではの歴史的風致を形成しています。</p> <p>この自然豊かな環境を守り、持続可能で安心して暮らせるまちを将来の世代にわたって引き継いでいくため、本市では第三次多賀城市環境基本計画を中心とした地球温暖化対策、ごみの減量化等の環境施策を推進してまいります。</p> <p>結びに、貴会の長きにわたる水環境保全の取組に敬意を表しますとともに、シャボン玉月間の活動を通じ、市民の環境問題への関心が一層高まることを心からご期待申し上げます。</p>
<p>「シャボン玉月間」に寄せて</p> <p>山元町長 橋元 伸一</p> <p>山元町は、宮城県の最東南端に位置し、東は太平洋に面し、西は阿武隈高地の北端をなす丘陵地が南北に連なる自然豊かなまちであり、県の「緑地環境保全地域」「自然環境保全地域」に指定されています。</p> <p>本町では、令和元年に「第6次山元町総合計画」を策定し、現在、本計画に基づき、本町の貴重な宝である自然環境を次代へ継承するため、環境不可の少ない、自然環境を活用したまちづくりを進めています。</p> <p>貴会のせっけん運動は、自然を守る取り組みとして大変意義のあるものであり、深く敬意を表するとともに、今後、ますます運動の輪が広がりますよう、心よりご祈念申し上げます。</p>	<p>「せっけん使おう！ 7月はシャボン玉月間」へのメッセージ</p> <p>栗原市長 佐藤 智</p> <p>栗原市は、国定公園に指定された栗駒山や、ラムサール条約湿地の伊豆沼・内沼を有する、豊富な自然環境に恵まれた地域です。</p> <p>今年、10町村の合併による市の誕生から20周年という節目の年を迎えました。この間に発生した平成20年岩手・宮城内陸地震をはじめとした自然災害での経験を未来へ伝えるため、栗駒山麓の地形・景観を教育、学術研究、観光、防災などに活用するジオパーク活動に取り組んでおり、平成27年には日本ジオパークとしての認定を受けました。</p> <p>今年45年目を迎えた貴会の活動に心から敬意を表し、明日を担う子どもたちに豊かな自然環境を引き継げるよう、いっそうこの取り組みが広がりますことを、祈念申し上げます。</p>

7月はシャボン玉月間・首長メッセージ④

「シャボン玉月間」に寄せて

美里町長 相澤 清一

美里町は、宮城県の北部に位置し、奥羽山脈を水源とする江合川と鳴瀬川の二つの河川が流れ、肥沃な大崎平野が広がる地域に位置しています。この豊かな自然と清らかな水に恵まれた環境を次世代へと引き継ぐため、美里町では、ごみの減量や分別、地域ぐるみの清掃活動、さらには再生可能エネルギーの導入促進など、環境保全に日々取り組んでいます。シャボン玉月間のキャッチコピーにあります「あなたの選択で未来が変わる」という言葉のとおり、町民一人の小さな行動が、美しい地球を守る大きな力になると信じています。今後とも町民の皆様とともに、心豊かな地域づくりに努めてまいります。

貴会の長年にわたる環境活動に敬意を表するとともに、活動の輪が広がりますよう心からご祈念申し上げます。

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」に寄せて

大郷町長 田中 学

大郷町は、宮城県のほぼ中央「宮城のへそ」に位置し、町土の7割を森林と農地が占め、町中央部には一級河川吉田川が流れる自然に恵まれた町です。

豊かな広がりを見せる水田地帯には、春の田植え後の緑色から、収穫期の秋には黄金色のじゅうたんが夕焼けに映える田園風景を望むことができ、町の宝でもある豊かな自然を、守り育て、次の世代へ繋げていかなければならないと感じております。

本町は今後も「田園と丘陵の織りなす町土を慈しみ、その恵みを町の魅力や活力につなげるまち」を目指し、まちづくりに取り組んでまいります。

貴会の「せっけん運動」を通じた長きに渡る水環境保全に対する取り組みに敬意を表しますとともに、今後も活動の輪が一層広がりますよう心からご祈念申し上げます。

シャボン玉月間に寄せて

大衡村長 小川 ひろみ

大衡村は、宮城県のほぼ中央に位置し、村内を流れる善川及び埋川沿いに広がる平坦部から構成されており、森林、原野、農地が広がっている自然豊かな村です。

この豊かな自然を守るためには、皆さん一人ひとりの取り組みはもちろん、地域、事業者等との連帯・協働した取り組みの推進が大切です。

本村では、廃食用油を回収し、軽油の代替燃料であるバイオディーゼル燃料のリサイクルに取り組んでおり、今後も様々な環境保全に努め、より良い環境を次世代に引き継ぐための取り組みを続けていきたいと考えております。

今後も貴会のますますのご発展とご活躍を心よりお祈りいたします。

「石けん使おう！7月はシャボン玉月間」によせて

加美町長 石山 敬貴

加美町は、宮城県の北西部に位置し、広大で緑豊かな森林と、国内でもめずらしいミズバショウが群生する湿原地や、国の天然記念物鉄魚が生息する魚取沼など、誇るべき自然の宝庫です。

こうした自然環境の中で、加美町薬用植物研究会では、薬用植物「ムラサキ」の本格的な栽培に取り組んでいます。

ムラサキの根には抗ウイルス作用がある「アセチルシコニン」が含まれていることに着目した東北医科薬科大学の佐々木教授が、紫根エキスの抽出方法を開発し、抽出した「シコンエキス」を企業と連携しながら製品開発に組み込み「紫根石鹸」が誕生しました。純粋無添加の石鹸に、お肌に優しいシコンエキスを配合し、すっきりとした洗いあがりに仕上げた石鹸は、皆様にご好評いただいておりますので、ぜひご利用いただければ幸いです。

皆様には、身近な生活排水対策の一つであるせっけん運動を通じて、より良い水環境の保全に取り組んでいただいていることに深く敬意を表しますとともに、取り組みの輪がなお一層広がりますよう心からご祈念申し上げます。

「シャボン玉月間」に寄せて

富谷市長 若生 裕俊

富谷市は、豊かな自然と調和しながら発展を続ける、子育て支援や教育の充実を力を入れているまちです。私たちはこの美しい環境を未来の世代へ引継ぐため、2050年の二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言し、脱炭素社会の実現を推進しています。

貴会が長年にわたり取り組まれている「シャボン玉月間」の運動は、生活に身近なところから環境への配慮を広げる素晴らしい活動です。自然に優しいせっけんの使用は、限りある水資源や生き物を守る行動の第一歩です。

これまでの貴会の水質保全の取り組みに心から敬意を表するとともに、活動の輪がさらに広がりますことをご祈念申し上げます。

【後援】宮城県、石巻市、岩沼市、大崎市、大郷町、

大衡村、女川町、加美町、栗原市、気仙沼市、

塩竈市、七ヶ浜町、仙台市、大和町、多賀城市、

富谷市、登米市、名取市、東松島市、松島町、

丸森町、美里町、南三陸町、山元町、涌谷町、

亘理町の26自治体から頂きました。

